



新学年が始まって10日たちました。お子さんの様子はいかがですか？学校での様子をお話ししていますか？新年度のこの時期はお家の方もお仕事の関係などで環境が変わり気忙しい時期かもしれません。この週末には、意図的に時間を作って、お子さんとお話しする機会をもってみてはどうでしょうか。お子さんから学校の様子を聞きながら、ご自分のこともお話ししてあげると家族の様子が分かってお互いに安心できそうです。

明日、19日(金)の学年始めのPTAでは、担任の授業を参観していただきます。子供たちが自分の考えを安心して話し合える教室・学校を子供たちと作っていきます。

そこで、大好きなこの詩を紹介します。ぜひ、お子さんと一緒に読んでください。

教室はまちがうところだ

蒔田晋治(まきた・しんじ)

教室はまちがうところだ
みんなとしどし 手をあげて
まちがった意見を 言おうじゃないか
まちがった答えを 言おうじゃないか

まちがうことを おそれちゃいけない
まちがったものを ワラっちゃいけない
まちがった意見を まちがった答えを
ああじゃないか こうじゃないかと
みんなで出しあい 言い合うなかでだ
ほんとのものを見つけていくのだ
そうしてみんなで 伸びていくのだ

いつも正しく まちがいのない
答えをしなくちゃ ならんと思って
そういうとこだと 思っているから
まちがうことが こわくてこわくて
手もあげないで 小さくなって
だまりこくって 時間がすぎる



しかたがないから 先生だけが
勝手にしゃべって 生徒はうわのそら
それじゃちっとも 伸びてはいけない

神様でさえ まちがう世の中
ましてこれから 人間になろうと
しているぼくらが まちがったって
なにがおかしい あたりまえじゃないか

うつむき うつむき
そうっとあげた手 はじめてあげた手
先生がさした
ドキリと胸が 大きく鳴って
どきどきと 体が燃えて
立ったとたんに 忘れてしまった
なんだかぼそぼそ しゃべったけれども
なにを言ったか ちんぷんかんぷん
私はことりと 座ってしまった

体がすうっと 涼しくなって
ああ言やあよかった こう言やあよかった
あとでいいこと 浮かんでくるのに

それでいいのだ いくどもいくども
おんなじことを くりかえすうちに
それからだんだん どきりがやんで
言いたいことが 言えてくるのだ



はじめからうまいこと 言えるはずないんだ
はじめから答えが 当たるはずないんだ
なんどもなんども 言ってるうちに
まちがううちに
言いたいことの 半分くらいは
どうやらこうやら 言えてくるのだ
そうしてたまには 答えも当たる
まちがいだらけの 僕らの教室
おそれちゃいけない ワラっちゃいけない
安心して 手をあげろ
安心して まちがえや

まちがったって ワラったり
ばかにしたり おこったり
そんなものは おりゃあせん

まちがったって 誰かがよ
なおしてくれるし 教えてくれる
困ったときには 先生が
ない知恵しぼって 教えるで
そんな教室 つくろうやあ

おまえへんだと 言われたって
あんたちがうと 言われたって
そう思うのだからしょうがない

だれかがかりにも ワラったら
まちがうことが なぜわるい
まちがってること わかればよ
人が言おうが 言うまいが
おらあ自分で あらためる
わからなけりゃあ そのかわり
だれが言おうと こづこうと
おらあ根性 まげねえだ

そんな教室 つくろうやあ

